

教職員研究チーム活動状況報告書

|                 |                            |                            |
|-----------------|----------------------------|----------------------------|
| 代表者の所<br>属・職・氏名 | 神戸市立真陽小学校<br>職・氏名 校長 藤原 高広 | 研究チーム名<br>( 真陽多文化共生推進チーム ) |
|-----------------|----------------------------|----------------------------|

研究テーマ分類番号 ( 14 )

|   |
|---|
| (1) 研究テーマ   |
| 在日外国人児童の自尊感情をより高めるための取組についての研究<br>～母語教室における母語教育と母文化学習への取組から～  |
| (2) 研究経過及び具体的な取組  |
| <p>4月28日 研究計画の共通理解</p> <p>5月21日 「真陽フェスティバル」(真陽小学校 運動場 6年生児童5名出演)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のお祭りで子どもたちが練習しているベトナムの獅子舞を披露した。</li> <li>・成果と課題：地域の人たちに、ベトナムの文化を紹介することができた。<br/>地域のベトナム文化の認知度はとても低いことが分かった。</li> </ul> <p>5月23日 ベトナム保護者会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベトナム籍児童の保護者との懇談会(真陽小学校 クラブハウス 保護者7名参加)</li> <li>・成果と課題：日頃聞くことのできない学校への希望や要望を聞くことができた。学校取組を理解していただき、これからの取組への協力も得ることができた。</li> </ul> <p>8月26日 職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在日外国人の子どもたちについて 兵庫県立大学 講師の講話</li> <li>・成果と課題：在日外国人児童の抱えている課題について詳しく知ることができた。<br/>保護者とのコミュニケーションがとりにくく、保護者の思いが分かりに<br/>ことが大きな課題である。</li> </ul> <p>8月26日 職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベトナム料理教室(真陽小学校 家庭科室 児童・保護者・教師多数参加)</li> <li>・在日ベトナム人の子どもたちについて NGOベトナム in K O B E代表の講話</li> <li>・成果と課題：保護者と料理を作る中で、ベトナム文化に触れることができた。<br/>インドシナ難民について詳しく知り、ベトナム籍児童の生活背景に触れ<br/>ることができた。<br/>講師に学んだことを学校の学習にどのように生かしていけばよいのか。</li> </ul> <p>9月 9日 「ホアマイ中秋節」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベトナム人保護者と教師が計画し、ベトナムの伝統的なお祭りを行った。</li> <li>・成果と課題：参加児童(23名)が、笑顔でお祭りを楽しんでいた。「大きくなったら<br/>母語教室の先生になりたい」と感想を書くベトナム籍児童がいた。</li> </ul> <p>10月14日 職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在日韓国・朝鮮人について 神戸在日コリアン保護者の会 代表の講話</li> <li>・成果と課題：長田区に住む在日コリアンの歴史的背景等について学ぶことができた。</li> </ul> |